トアロード地区まちづくり協議会②

トアロードまちづくり会社をめざして

長浜・黒壁と交流

トアロード地区ではまちづくりを進めるにあたって、「トアロードまちづくり会社」を設立する計画がある。まちづくり会社は実際のまちづくり事業を進めやすくするために、土地の取得や借上げ、管理、共同事業のコーディネート、さらにはソフト面のイベント・文化事業の展開といった、しっかりとした当事者能力をもつ法人組織を目指している。最近アメリカの各地では、小規模ながら非営利企業として、地域開発のプロデューサー的役割で活躍している。

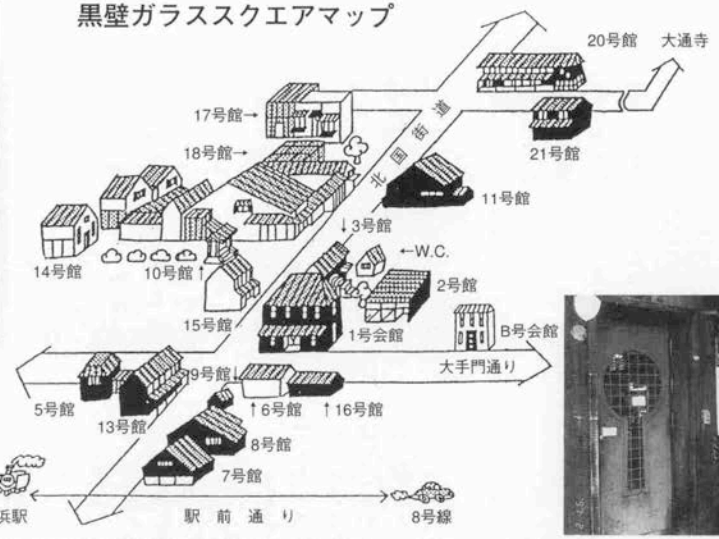
出資金は地元企業や各個店を中心に募り、収益は地域活性化に還元させる。地域に密着したまちづくり事業をすることで公益性の強い会社組織になるものと思われる。

トアロード地区まちづくり協議会は、震災後、トアロードらしい品格と魅力ある街並みの復興のためまちぐるみの早期再建をめざして「トアロード地区まちづくり協議会」が設立され活発な活動が展開されている。

協議会にはまちづくりコンサルタントの支援が定着し、より具体的なまちづくりの方向性を探っている。

小誌、月刊神戸っ子は協議会の事務局も兼務している。まちづくりの当事者としてこの協議会の進展を紹介していきたい。

黒壁ガラススクエアマップ



あゆみ

●平成7年
10月16日 シンポジウム「トアロードの復興に向かって」開催
11月16日 まちづくり協議会設立準備会の開催

●平成8年
■1月17日 「トアロード地区まちづくり協議会設立総会」の開催
■3月9日 トアロードニュースNO1の発行
■3月28日 トアロード地区まちづくり協議会役員会の開催
■6月20日 共同再建の勉強会開催
■10月31日 トアロード地区まちづくり協議会ルネサンス委員会設立
■11月21・23・24日 トアロードフェスタ開催 トアロードシンポジウム開催 (トアロード地区まちづくり景観宣言)

会のメンバーらは2月9日（日）、このまちづくり会社のノウハウを勉強するために、全国でももっとも進んだ事例をもっている滋賀県長浜の㈱黒壁の視察に訪れ、経営者グループと交流した。

㈱黒壁の始まりは、明治時代に第百三十銀行長浜支店として使用されていた建物を保存しようという目的からだった。外壁の黒漆喰の様相から『黒壁銀行』の愛称で市民にも親しまれていた建物。これを利用してまちづくりの拠点にすることを思いつき、長浜市の支援を受け、出資額1億3千万円で昭和63年4月に、第3セクター㈱黒壁を設立した。

翌年7月には『黒壁銀行』を中心に、ガラスを利用し黒壁ガラス館、ガラス工房、黒壁スクエアーなどを開業した。その後もガラスをテーマに事業を展開。エリアの拡大とガラスのグレードを追及する取り組みは8年目にして21軒目をオープンさせ、年間120万人の観光客、売上高589百万円を上げる企業として成長した。

「年々質を高めたことによって、ガラス工芸の文化が根差したものができるようになった」。交流会に参加した㈱黒壁の笹原司郎専務、伊藤光男常務、長谷幹雄取締役らは語っていた。

トアロード地区まちづくりを協議会のメンバーは黒壁の跡地再建利用の方法、工房づくりなどトアロードのまちづくりにとって今後の指針になる手ごたえをもったようだ。今後も黒壁との交流を深めていくことになりそうだ。

中西省悟
（山手会会長）

中西省悟（山手会会長）

規模も歴史も構成も違うが結論として当事者が熱心でなければいけない。一つのことが決まったらそれに向かっていくエネルギーがある。長浜はガラス工房に加え新快速が停まるようになったことや秀吉のブームなど相乗効果もあった。手法やイメージのもち方を明確にしていくことがトアロードも重要だ。

梁建緯
（建築士）

梁建緯（建築士）

小さな街なので商店街や青年団など団結しやすかったのも成功の要因だろう。商店街が衰退してしまっていて危機感という切実な思いがあった。トアロードには街に人を呼び込むソフトをどう植え付けられるかが問題。それが住民のコンセンサス（情熱）、土壌となっていくのだから。

高田昇
（COM計画研究所所長）

高田昇（COM計画研究所所長）

最初から大きく展開したのではなく、ひとつひとつ作り上げた。小さく生んで大きく育てる精神。長浜は純和風で秀吉のつくった先端的なまち。トアロードは外国文化を受け入れた先端的なまち。先端的なまち同志結び付くところはある。今後、黒壁と業務提携していってはどうか。

Oh!タカラヅカ対談

TAKARAZUKA

音と色と出演者のパワーが舞台でスパークするレビュー

千ほさち
〈宝塚歌劇団・花組〉

真矢みき
〈宝塚歌劇団・花組〉

草野　旦
〈宝塚歌劇団・演出家〉

■宝塚歌劇花組公演『サザンクロス・レビュー』

3月の宝塚大劇場は、花組が『失われた楽園　ハリウッド・バビロン』と『サザンクロス・レビュー』を上演中。この公演から新しいトップコンビとなる真矢みきさんと千ほさちさん。二人のデビューをパワフルなレビューで飾った演出の草野旦さんとともにこの作品の見どころを伺った。

草野　宝塚にはパリ、アメリカン、いろいろなレビューの形がある。個性的な黒塗りの南半球のレビューがあってもいいんじゃないか。というところから発想していって南十字星（サザンクロス）に行き当たった。ショーの一時間の中に、そこはかとなく詩が漂ってくれればといつも思いながら舞台を作っています。場面同士が共鳴しあって、全体として何かを響かせる。そんな作品にできればいいですね。

真矢　とてもいい感覚をいただいているので、いかに私たちのテンションで見せられるかにかかっていますね。新コンビのほさち（千）ともかなり同じ場面に出ています。

千　ミキさん（真矢）は本当に出づっぱりで、私は出たらミキさんと組む形で楽しくやらせていただいています。自分にとっては全部がポイントです。私は初舞台が花組ですし、草野先生の作品だったので、お世話になりっぱなしです。

草野　妙に縁があってね。予科の阿波踊りに始まって、初舞台、月組の『マンハッタン不夜城』そしてこの『サザンクロス・レビュー』と4本目だね。

千　ミキさんは、いろんな魅力がどんどん中から湧いてこられるような方で、隣でいつもすごいなあと思っています。

真矢　ほさちも楽しいよ。私は草野先生のラテンもののファンですから、やりたくてたまらなかったんです。『オペラ・トロピカル』のときは下級生で、プロローグと中詰とフィナーレぐらいしか出ていなかったんですけど、見ているだけでも楽しくて、上級生になったときにこんな作品が回って来たらいいのにとずっと思っていました。そんな気持ちを、この作品で下級生が持ってくれると嬉しいですね。

草野　ショーの花組と言われた時代。高汐巴、大浦みづきの頃には男役で12人口の場面が作れた。そのメンバーが力を蓄えていま各組を支えている。ひとつの美学があったといってもいいぐらい、燕尾服でズラッと揃えるとわくわくするショーの楽しさがあった。それが最近薄れていて、今回もう一度という思いが強く働いて作っています。その可能性が見え始めたことが嬉しいですね。

真矢　ラテンの中にもこんなにバラエティがあったんだと思うくらい、喜怒哀楽を越したものが詰まっています。ショーのキャラクターは、似たタイプを当てられることが多いんです。結局みんながいる中に迎えられてという形が多くなるからだと思うんですが、そういう場面は感情を細かく動かして作るというよりも、自分の中でスパッと派手にという感

覚しかなくて、哀愁を帯びて出ようなんて思わないですよね。でも今回はすごく違う使い方をしてくださっているので、やっていて楽しいだけでなくいろんな自分を見つけられます。妖艶な食虫花とか、中詰でちょっとコメディ化した場面もありますし。タンゴの場面は、ウエストサイド風のストーリーがありますが、一人の女性を愛する男をこれまでとは違って、正統派タイプでやってみようかなと思っています。熱い血は流れているけれども毒々しくはない形で。衣装は結構派手ですね。

草野　派手になったね。レビュー・ルネッサンスの流れの一環なんですが、レビューというとやはり羽根というイメージなので、あるだけのカラフルな羽根を使いました。このごろ雑多な色をひとつの場面に放り込みたいという気がある。雑多なものを集めたときの歓喜のような色。太陽の明かりを吸っているような色。そこには統制は無い。そういうものに魅力を感じる。

真矢　衣装合わせのときは色目的にウッと思っても、黒塗りの化粧のときは相当なカラフルでないともたない。地味だとかえって変に見えるときがありますよね。

千　前に一場面だけインドの芝居で黒塗りをやったことはありますが、やはり初体験に近いものなんです。衣装にしても総スパンの衣装なんて着たこともなかったですし、黄色の衣装も初めてで、いろんな衣装に合わせて鬘も苦戦しているところです。

草野　鬘とか飾り物は娘役の条件だと思うけれども熱心にやっているね。

千　分からないことだらけで、上級生の方に教えていただきながら考えています。

草野　ショーは台本も台詞もないから役柄のキャラクターが色濃く出るわけではない。主役の人間そのものが持っているものが、匂いとなって出てくる。真矢みきは色を持っているからイメージが湧き、それがはまっていった。

真矢　ショーを作っていくということは、振り付けに入る前におっしゃった言葉とかセットの説明でいかに自分の想像で作者の先生の感覚を掴めるかということだと思います。草野先生は、あまり細かくおっしゃらないんですね。たぶん感覚で生きていらっしゃるんだと思うんです。草野先生の言葉にはすっと入っていきやすいです。

草野　僕は勝手に真矢には宇宙人的感覚があると思っている。

真矢　ほさちという宇宙人のお友達が月組からやって来ましたし（笑）、変わったもの同志でいいかもしれない。

草野　千は稽古に入った最初は、すごく天衣無縫だった。こわい物知らずでキラキラした良さがあった。ちょっと最近怖がっているなという感じが出てきた。

千　舞台に出るともっと怖いことが待っていると思うんですけど、いまは切羽詰まってきているんだと思います。豪華な衣装に負けないエネルギーを頑張って出したいです。

真矢　特にここはこういう感じでいくよとは言っていないですけれど、二人で組むところは、いろんな強弱をつけてやっていこうと思います。久々にパワー爆発のショーなので、ここで一発当ててみたいですね。

（構成・瀬川）

ミュージカル『失われた楽園 ハリウッド・バビロン』は映画界を舞台にした作品

宝塚歌劇団理事長　植田紳爾先生の栄えある紫綬褒章受章を祝う

宝塚乙女のOB・現役とスタッフ達が集い1月22日、宝塚ホテル宝寿の間で盛大に祝賀会が開かれた。
司会は演出の酒井先生と鳳蘭がはなやかに。植田理事長は、「この勲章はタカラヅカの皆さんと共にいただいた賞です」と春日野八千代さんから喜びの花束を受けた。
OBの唄、現役のショータイムもあり、なごやかに豪華な会だった。

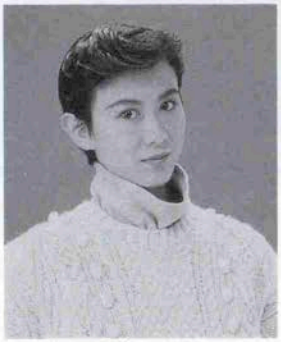
月　組　久世星佳　大劇場のフィナーレ

2月2日『バロンの末裔』『グランド・ベル・フォリー』の千秋楽を迎え、トップスター久世星佳が大劇場に別れを告げた。月組全員と思い出の作品を抜粋した20分あまりのサヨナラショーを終え、黒燕尾姿で退団の挨拶を。「千秋楽の公演中、何度も感謝の気持ちに包まれ、幸せで出る涙もあることを知った」と語り、さわやかな涙と笑顔で幕を下ろした。

千秋楽　ファンに別れを告げる久世星佳

雪　組　高嶺ふぶき　7月で退団

トップスターの高嶺ふぶきが、宝塚大劇場3月28日初日のミュージカル『仮面のロマネスク』とグランド・レビュー『ゴールデン・デイズ』の7月東京公演を最後に退団することを発表した。
京都市出身。83年初舞台、96年8月にトップになったばかりのスピード退団となる。



高嶺ふぶき

星　組　麻路さき　充実の東京公演

96年ミュージカルイヤーの最後を飾った『エリザベート』で人気沸騰の麻路さきが東京でその話題作を公演中。この作品のタイトルロール、エリザベートで退団する白城あやかも出身地での最後の舞台を熱演している。
星組の次回大劇場公演は5月9日から。

「エリザベート」

祝・月刊神戸っ子創刊36周年

クインエリザベス2世号

PHOTO：米田英男

波光きらめく中、神戸から遥かな旅立ち

財団法人　井植記念会

理事長　井植貞雄

神戸市垂水区青山台一―二一―一
電話（〇七八）七五一―五二一六
FAX（〇七八）七五一―六九九六

株式会社神戸吉兆そごう店福吉兆

代表取締役　湯木喜和

そごう店　神戸市中央区小野柄通八―一―八
FAX（〇七八）二三一―六三三五
電話（〇七八）二三一―三三三〇
福吉兆　神戸市中央区磯上通八―一―三
そごうウィング5階
電話（〇七八）二二一―一〇〇五

株式会社　新生公司

代表取締役社長　森　治良

神戸市中央区元町通一―一―一
電話（〇七八）三九一―四五〇一
FAX（〇七八）三九一―三四六六

株式会社　瀬戸本淳建築研究室

代表取締役　瀬戸本　淳

神戸市中央区北野町二―七―一〇
電話（〇七八）二三一―六六五五
FAX（〇七八）二三一―六五六六

バークリー音楽大学提携校
甲陽音楽学院

学院長　菅内孝憲

神戸市灘区篠原南町五―四―一
電話（〇七八八一）一五七四・五四六〇
FAX（〇七八）八〇一―一六三六

ザ・コウベライブソサイティ
神戸地区中華人民共和国留学生学友会

顧問　中西健二

神戸市北区鈴蘭台南町六―一三―一五
電話（〇七八）五九一―一三三八
FAX（〇七八）五九四―八三六三

兵庫新装サッシ株式会社

代表取締役　小林善孝

神戸市中央区御幸通六―一―四
電話（〇七八）二五一―八七〇〇
FAX（〇七八）二五一―六九六四

バンドー化学株式会社

取締役社長　雀部昌吾

神戸市中央区磯上通二―一―二
電話（〇七八）二三一―九一三一
FAX（〇七八）二三一―一八四七

学校法人　行吉学園
神戸女子大学
神戸女子短期大学

学長　行吉哉女

神戸市中央区港島中町四―七―二
電話（〇七八）三〇三一―四七〇〇
FAX（〇七八）三〇三一―四七〇三

日本ソムリエスクール

校長　塩原一正

神戸市中央区日暮通二―五―二〇
電話（〇七八）二三一―〇八一〇
FAX（〇七八）二三一―〇八九六

入船株式会社
インテリアイリフネ

取締役社長　藤池昭之

神戸市灘区新在家北町一―一―一九
電話（〇七八）八五一―一八四一
FAX（〇七八）八五一―一八四一

有限会社オフィスジュンコ

代表取締役　工藤純子

大阪市北区西天満六―二―一―三二一
電話（〇六）六三四一―一七三
FAX（〇六）三六四一―一二七四

有限会社　ティエスプラン
本社　薬局朝霧ファーマシー

代表取締役　霜嵜敏文

明石市朝霧町三―一五―一二
電話（〇七八）九一一―一五七〇
FAX（〇七八）九一一―一五七六

大関化学工業株式会社

取締役社長　津田明和

神戸市東灘区本山中町一―一一―六
電話（〇七八）四五一―二五九一
FAX（〇七八）四五一―二六五三

双和化学産業株式会社

代表取締役　安田光宏

神戸市兵庫区荒原通一―二―二六
電話（〇七八）六五一―六六二
FAX（〇七八）六五一―六二七六

三洋タクシー株式会社

代表取締役社長　谷口逸治

神戸市灘区神原町一―一―二六〇
電話（〇七八）八二一―三三三三
FAX（〇七八）八四一―八一一〇

兵庫県経営者協会

会長　林　淳司

神戸市中央区明石町三一―三
住友生命神戸ビル四階
電話（〇七八）三二一―〇〇五一
FAX（〇七八）三二一―〇一六六

ナニワ印刷株式会社

取締役社長　西井幾雄

大阪市北区天満一―九―一九
電話（〇六）三五一―七二七一
FAX（〇六）三五一―七四七九

（順不同）

祝・月刊神戸っ子創刊36周年

3月2日グランドオープン　神戸大丸

PHOTO：米田英男

旧居留地の浪漫、この春再び

株式会社オールスタイル総本社
取締役社長　川上　千鶴子
神戸市中央区港島中町六―五―一
モードピア
電話　(〇七八)三〇一―三三一一
FAX(〇七八)三〇一―八七八七

株式会社　山勝真珠
代表取締役　山本　泉
神戸市中央区山本通二―五―三
電話　(〇七八)二三二―〇〇五一

松本鋼機株式会社
代表取締役会長　松本花子
神戸市兵庫区湊町一―八八―一
電話　(〇七八)六五一―七三三七

コーナン建設株式会社
代表取締役　原　眞一
神戸市中央区磯上通六―一―九
KOBE MKビル四階
電話　(〇七八)二三一―六二二九

兵庫信用金庫
理事長　園田正和
姫路市北条口二―二七
電話　(〇七九二)八二―二五五
FAX(〇七九二)八二―二五六

株式会社　西村屋フーズコム
代表取締役社長　西村　理
神戸市中央区磯上通七―一―一〇
電話　(〇七八)二三一―二六六五
FAX(〇七八)二九一―八〇五一

カワノ株式会社
代表取締役　河野忠博
神戸市長田区大道通五―一五
電話　(〇七八)六三一―一一六一

今啓パール株式会社
代表取締役社長　今井啓介
神戸市中央区山本通二―六―一五
電話　(〇七八)二四二―三三九九

株式会社　ニューフリーダム
代表取締役　長田吉弘
神戸市中央区栄町通四―二―一八
オギサカビル六階
電話　(〇七八)三七一―六四八八
FAX(〇七八)三七一―六九七七

サンヨー環境株式会社
代表取締役　田中正郎
神戸市兵庫区島上町二―一―二七
リッツ島上
電話　(〇七八)六七二―〇三三〇

有限会社　兵神自動車工作所
代表取締役　前田憲志
神戸市東灘区住吉南町三―四―六
電話　(〇七八)八四一―一三三七

株式会社　共進牧場
代表取締役会長　中尾作蔵
神戸市中央区橘通一―二―一二
電話　(〇七八)三七一―一七八一
FAX(〇七八)三七一―三三六九

株式会社　サンコトブキ
代表取締役社長　細谷俊雄
神戸市中央区北長狭通二―九―一
電話　(〇七八)三九二―八六八一

オリックス野球クラブ株式会社
代表取締役社長　岩井　靖
神戸市中央区海岸通六番地建隆ビル八階
電話　(〇七八)三三三―〇〇四四

株式会社　オー・グー
代表取締役社長　瀬尾俊恵
神戸市中央区江戸町九五
リクルートビル一二階
電話　(〇七八)三九二―九〇四六

株式会社　小林恒建築研究所
代表取締役　小林　恒
芦屋市楠町一六―一八
アシヤフラッツ〇〇一
電話　(〇七九七)三八―〇七八九

株式会社エヌ・アール・エス
キッズメイトサービス
代表取締役　田内芳子
芦屋市業平町二番一四―五〇一
電話　(〇七九七)三八―一一八八

監査法人　大成会計社
代表社員公認会計士　岩崎和文
神戸市中央区中町通二―二―一四
電話　(〇七八)三四一―二四六一

(順不同)

■「がんばれ大丸」座談会

美しく神戸エレガンス漂わせ 大丸復興グランドオープン

野澤太一郎さん

永田良一郎さん

森　範二さん

パステルカラーが街を彩り始める三月二日、
大丸神戸店がいよいよグランドオープンしました。
震災後、市外へ流出してしまった購買力を呼び戻す意味で、
神戸商業界も熱い視線を向けています。
森店長を囲み、大丸神戸店に縁の深い方々に
それぞれの思いを熱く語っていただきました。

■出席者（敬称略・順不同）

森　範二（（株）大丸常務取締役神戸店長）
永田良一郎（（株）永田良介商店会長）
野澤太一郎（旧居留地連絡協議会会長・（株）ノザワ最高顧問）
上根　保（トアロード商店街東亜会協同組合理事長・（株）カミネ代表取締役）
曹　英生（南京町商店街振興組合副理事長・（有）老祥記取締役）
廣瀬徳造（元町商店街連合会会長・（株）朝日屋代表取締役）
村上和子（ジャーナリスト）
司会　小泉美喜子（月刊神戸っ子編集長）

村上　和子さん

廣瀬　徳造さん

曹　英生さん

上根　保さん

★待ちに待ったグランドオープン

森　暫定オープンの二年間、地も元の皆様へのご迷惑が一番気掛かりでした。やっと、グランドオープンに漕ぎつけることができ、肩の荷を半分降ろせたところです。とはいえ、以前（震災）以上の評価を頂かねばと、身の引き締まる思いもひとしおですね。最も神戸らしいデパートとの印象をお持ちのお客様が多いですし、建築物としては、細部まで非常に気を使いました。ハード面は、一応、ご満足頂けるのではないかと、密かに自負しておりますが。元町らしさ、居留地らしさ、神戸らしさをどこまでも大切にしたい。

永田　グランドオープンまでの空白七百七十六日間、地域の核になる店舗の大切さを痛切に感じました。大丸さんには神戸らしさをうんと発揮してもらいたいと願っています。

野澤　私どもの旧居留地十五番館は、再オープンまで一年少しかかりますね。お洒落で文化の香る店舗作りをしたいと考えています。旧居留地では、商業面での核は大丸さんなので、グランドオープンへの期待は実に大きいと思いますよ。文化面での核は、神戸市立博物館。この二つが揃わないと、旧居留地としてのイメージも保てません。震災復興の目玉として、元町や南京町、トアロード、さらにはセンター街も、固唾を飲んで見守っているはずです。そういう意味でも、森店長には、ぜひとも頑張って頂きたいし、周辺の我々も全力をあげて協力していかねばなりません。

廣瀬　みんな思いは同じなんですよ。大丸さんのグランドオープンで、巷でも一大センセーションが巻き起こるのじゃないですか。一つの地域ではなくて、神戸全体が待っている。空気が変わると思いますよ。確実にね。時も3月ですし、震災後やっと本当の春が来るというか…。

村上　私も神戸っ子として本当に喜びいっぱいですし、会う人すべてから熱い期待を感じるんですね。本当に神戸に愛されているデパートなんだと思います。

上根　この二年間、トアロード商店街も大丸さんの力の大きさを身にしみて感じました。心待ちしていた全面再開を迎えて、本当に嬉しい。でもただ嬉しいだけではダメ。傍観しているわけではいけません。大丸さんがこの苦しい時期にこれだけの投資をされたのですから。私達も地域の再開発に向けて、自助努力はもちろん行政への働きかけにも一層、力を注ぐつもりです。具体的には、三宮神社に面した商店街の一角についての構想がようやくまとまったので、コンサルタント派遣事業申請のための連判状を市の方に申請しました。まだ、事務的な段階ではありますが。いざ実行するとなると様々な意見の集約が難しい。やっとまとまったのは、今回の大丸さんのグランドオープンが大きく影響したからです。グランドオープンによって周辺地域の再開発の機運も、一層高まるのではないでしょうか。私

の夢も含めていうと、大丸のウインドーはファッションショーの舞台であってほしい。居留地全体が美しいロケーションであって、大丸さんはその要。そこに来る人々も美しく、神戸エレガンスを漂わせているというような。今後は一層、格調高いスペース作りを地域全体で考えたいですね。大丸さんにはその牽引車的役割をお願いしたいですね。

廣瀬　私もメリケンロードはいわば神戸のおへそだと思っているんですよ。だから震災の記憶を風化させないためにも、あの場所に鎮魂と再生の意味を込めたモニュメントが、欲しいんです。それと元町商店街としては、ゲートの作り替えが課題です。大丸さんの建物と調和するような重厚なものを考えないといけませんからね。

曹　個人的にはより良い店を作ってほしいという思いに尽きます。南京町として、大丸さんがグランドオープンするまでの期間、この地区を死守して商業の灯を消さないように頑張りました。震災直後、森店長に偶然お会いしたとき、お互い頭の中は真っ白だったと思います。春節祭も幸い大勢の人々を集めることはできましたが。まあ、これで息切れ（笑い）しないよう、今後の一層の連係プレーを大丸さんとの間で続けていきたいと考えています。

森　本当に春節祭の時も工事中でご迷惑をかけました。

―村上さんは今年の五月の洋菓子ＫＯＢＥ展の準備はいかがですか。

村上　お陰様でゴールデンウィーク期間の開催に向けて、着々と準備が進んでいます。あの震災の直後にもワンフロアすべてを洋菓子ＫＯＢＥ展に使われた大丸さんて勇気があるなと、感動しました。今年で十回目ですが。周辺の商店街さんからも期待の声を頂いて、嬉しく思っています。この催しで、この度「井植文化賞」をいただいたこともあって、『ＫＯＢＥ洋菓子物語』という本を出版することになり、その準備もしております。連動して、洋菓子ＫＯＢＥ展自体のＰＲにもなればいいなあと。

森　震災から八十日目にあのような催しが開けて、感謝しているのはこちらですよ。

村上　振り返れば十年前、当時は若輩の私によく総合プロデュースの役を任せてくださったなと。ご縁の深さを感じます。

★震災を体験して、モノに対する価値観が変わった

―ところで皆さんそれぞれに乗り越えて来られた、あの震災時のお話をお聞かせ頂けませんか。

森　個人的な話になりますが、私と妻は東灘区の高台で被災しました。私は瞬間的に妻の上に被いかぶさるような形で、何とか足の踏み場を作って庭に出ますと、石の灯篭も倒れていました。もちろん道路もあんな状況でしたから、会社に着いたのは十時半でした。途中の街は不気味な静けさでした。毛布を被ったり跣だったり上半身から血を流している人も見かけましたが、みんな黙々と歩いていました。

廣瀬　戦災のときと同じですね。

森　店に着くと、何とか形はありました。もちろんゆがんで、予想どおり火も出ましたが。とにかく従業員と商品の安否確認をしなければいけないと思いましたが、何しろこんな経験は初めてですからね、何から手をつけるべきかの計算ができないのです。とりあえずヘルメットを被り中に入りましたが、従業員を入れるべきかどうかとか、とにかく迷うことだらけでした。そんな状況下、労組の協力も得て約二週間で、従業員や取引先すべての安否確認を終えました。従業員だけで三名を亡くしました。救援物資はすぐに届きましたね。公的機関を通じて分配しようとしたのですが、役所では当時受け取る人手も無いありさまでした。水のタンクの上げ下げで腰を痛めたりしましたが、確実にあの共通体験で神戸市民の一致団結度は増したと思います。

上根　大丸さんの解体を泣きながら見ているお客さんが大勢いましたね。あれを見て大丸さんは幸せだなあと思いま

したよ。私の店だったら果たして泣いてくれるお客さんがおられるだろうかと。ある意味で商売人冥利に尽きることでしょうなあ。

森　その日は店の者よりお客様が泣かれてしまいましてね。

―三月二日にもお客様が涙ぐまれる可能性大ですね。

村上　神戸市民からすればライフラインのひとつのようなものですからね。ウェットになるのは当然。私だって内心はそうです。だからこそ逆に洋菓子展はとてもさりげなく淡々としたムードでいこうと。それに応えるかのようにあのアスベストの舞う中を女性客の皆さんもヒール姿でお洒落して来てくださったんです。本当に嬉しかった。神戸っ子の心意気を感じました。

野澤　神戸はファッションの街ですからね。ところが今日も阪急三宮駅からこのホテルオークラまで歩く道すがら感じたのですが、やはり震災前のファッション水準には達してないですね。もっと神戸らしい装いを見たいものです。

3月2日、大丸グランドオープン。神戸にさわやかな風が吹き抜けた

―まだ工事も多いですし、その辺に関係があるのでは。

永田　それが大きな問題ですよ。頭上を気にして歩くのでは良い靴も履けない。特に舗道の修復が急務だと思う。私の店の前も早く元どおりにするつもりです。

廣瀬　修復の速度も大切ですが安普請はいけない。建造物も質にこだわりたいんです。少しくらい高くついても。使い捨てのものは要りません。

森　震災後お客様の意識も徐々に変化されて、一年くらいは陶器のセット物などはまず購入されなかった。それが最近では、そろそろティーカップのセットでも飾りましょうか、という雰囲気がチラホラ出始めています。もちろんバブル時のように、高ければ良いという買い方をされるお客様はおられない。バブル崩壊に加えて神戸の人は未曾有の震災を経験しましたから、物質に対する価値観は特殊に変化しているのではないでしょうか。

―物を大切にしようという気持ちは強くなっているでしょうね。好きな物を永く使いたい。街自体についても言えるのではないでしょうか。

廣瀬　大丸さんのビルはその点、今後永く皆さんに愛されると思う。これに触発されて周辺にも良いものができてくれることを期待しています。再建や再開発といっても前より悪くなるのでは悲しい。例の新日本証券のビルの跡地なんか特に違和感のない建造物ができてくれることを望みますよ。結構目立つ場所ですからね。ただ建築基準法や複雑な権利関係が絡んで苦慮しているビルはまだ多いですね。

★「心を癒す」サービスで「地域のオアシス」に

―新生大丸さんの新しいサービスシステム等について森店長からお話を伺いたいのですが。

森　物をより安く売るだけなら、私どもでなくともできるでしょう。震災から得た教訓が大きいのですが、心をケアする店づくり、具体的には通路やエスカレーター、トイレなどに広い面積を取っています。確実に到来する高齢化社会に対応できるよう二十一世紀型の店舗を作ってみました。それに電動式の普及で車椅子の方もお一人で来店され

るようになり、旧来の店の作りではご不自由をお掛けしていたのです。この際お一人でも使用可能な自動ドアを作ったりと、色々工夫を凝らしてみました。休憩所もたくさん作っています。もちろんその分売場面積は小さくなります。玩具コーナーにしても商品は少ないですよ。その代わりお子さんに楽しんでもらうための遊び場はたくさんつくっています。

もちろん私も商売人ですから片手には算盤を持ちますが、震災を経た今、ただ売るだけの商売をする気にもなれません。それにこれが新しい発想かといえば、必ずしもそうではないことにも気付きました。デパートは昔から地域のオアシスだったはずです。その部分が欠けるならお客様はスーパーで充分だと思われるでしょう。

―デパートには付加価値が必要だということでしょうね。他に森店長への提言や質問のある方はおられませんか。

曹　素人でもオークションできるようなイベント会場が欲しいですね。月毎にテーマを作れば結構定着するのじゃないかな。

森　色々制約があるかもしれませんが研究してみましょう。

―物を生かそうという、震災後の発想ですね。最後に激励の意味を込めて、大丸さんへの夢を一言ずつお願いします。

曹　大丸デパートは日本各地や外国にもたくさんありますが、その中で神戸の大丸が一番になってもらいたい。

村上　私は店員の皆さんにお願いしたい。その日のノルマも大事でしょうが、お客さんの喜びを大切にして接客して欲しい。

森　その点は本当に大切です。良くなったのは外観だけなんていわれないように、三千七百人の従業員教育に必死で取り組んでいます。正社員にはやや厳しい制度を導入したのも、より良いサービスを実現させるためです。

永田　私は、回廊のウィンドーショッピングを楽しみたい。

上根　個人的な話で恐縮ですが、眼の病気で少々入院してね。そのときに商売の原点とは何だろうかとじっくり考えたのです。そうなると私なりに結論が見えた気がしました。「心を癒す」ことだと。ですから大丸さんの今回の店舗作りは私の希望どおりなのです。

野澤　旧居留地にはまだまだ問題があります。大丸ビル、明海ビル、塩田ビル、取引所ビルなど再建されるビルが約十棟。裏返せば他は取り残されたまま。このままでいいはずがない。大丸さんに一番お願いしたいのは、地域との連帯の強化です。

廣瀬　元町商店街の希望も同じですね。地域のシンボルとして地元に密着した店舗経営をぜひともお願いしたい。

森　こんなに熱いエールを送って頂いて、大丸は本当に幸せなデパートだと感無量です。皆さんのご理解がなければ全面再開への道のりはもっと遠いものになったでしょう。感謝しています。

今後一層の協力をお願いしたいのは私の方こそです。時代は確実に変化しています。この震災後の経験をバネに二十一世紀を先取りできる業務地域と商業地域を作りたいものです。そのためには、皆さんと力を合わせて行政にも働きかけなければなりません。一店舗の利害だけで動く時代は終わり、これからは積極的に都市づくりに参加すべきでしょう。

未来への海図はまだ白紙の部分が多いですが、実に大きな転換期を私達は同じ船に乗って渡ろうとしている。神戸という街は昔からたいへん柔軟に外部との交流を行ってきました。でも一つ守り続けてきたものがあります。それは中間色の似合うシックなこの街の空気です。この雰囲気こそが偉大な財産。皆さんと協力して次の時代に継承したいと考えます。今日は貴重なご意見も頂き本当に力強く感じました。深く御礼申し上げます。

〈二月十六日、／ホテルオークラ神戸で〉

祝・大丸神戸店
グランドオープン

私の大丸
コラム❶

依田佳保里さん
甲南女子大学一回生

大丸神戸店リニューアルオープンおめでとうございます。大丸を震災で失った時は、まるで幼い頃からの生い立ちのアルバムを失ったような気持ちでした。

思い返せば、大丸での祖母との買物が一番楽しみでした。あれやこれやといっては大丸の中を駆け回り、いろんな服を試着しては気に入らず、また別の売場へ行き、あれもこれもほしいといってはねだりと、祖母を困らせ通しでした。

いつも大丸に来ると浮き浮きしてた気持ちにさせられます。また祖母との大丸での買物を楽しみにしています。

祝・大丸神戸店
復興グランドオープン！

今も昔も
KOBEらしさは元町で

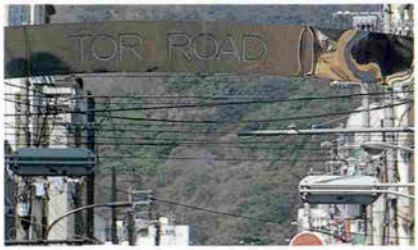
元町一番街商店街振興組合

祝・大丸神戸店
復興グランドオープン！

恭禧「大丸神戸店」
再会光栄！

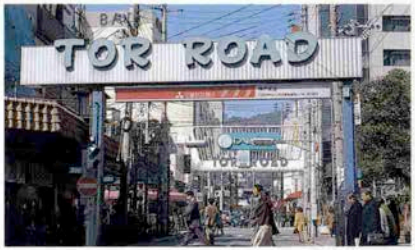
南京町商店街振興組合

祝・大丸神戸店復興グランドオープン！
ハイカラシックなトアロードへ



トアロード中央商店街振興組合

祝・大丸神戸店復興グランドオープン！
老舗の専門店で落ちついたひとときを



トアロード商店街東亜会共同組合

祝・大丸神戸店
グランドオープン

私の大丸コラム❷

三木麻差子さん
ソプラノ歌手

大丸が神戸で営業を始めた頃、私の祖父も神戸で味附海苔の製造を始めたそうです。共に七十年という年月の重みは、その流れと共に変ることなくなつかしいものです。

幼い頃から日曜やお休みと云えば買物して食事して、大丸へ連れて行って貰いました。トアロードから大丸そして居留地に続く雰囲気は、神戸独特のもので、お出かけの時は家中ドレスアップして行ったものです。

二年前、壊滅的な被害を受け大半の姿を消したのを見て、悲しく寂しい限りでした。

三月二日、不死鳥の如く甦った大丸に心から捧げたいのです。夢と懐かしさよ永遠なれ！と。

バロック真珠の美しさをひきたたせるオリジナルジュエリー。
高級感をそこなわず真珠のおしゃれを身近に…

ジュエリー東亜

〈トアロード店〉神戸市中央区山本通3-14-15　TEL.078-222-5098
〈大丸前店〉神戸市中央区三宮町3-1-10　TEL.078-333-1120

“こだわり”と“心地良さ”を提供する「神戸シャツ」のオーダーメイドシャツ。
大切な方への贈り物にもどうぞ。

神戸シャツ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6大丸前　TEL.078-331-2168

パリ・東京・神戸をネットし、常に世界のヘアシーンをリードし続けるモッズヘア・ビス神戸店。神戸・元町にゆったりとしたスペースで、昨年6月に拡張移転オープン。世界の最新ヘアファッションをますますホットにお届けいたします。

mod's hair PARIS bis

2F Mezondo Selavi 1-8-4
Motomachi-dōri Chuoh-ku
Kobe-shi
Phone　078-392-0665
Free Dial 0120-066-517

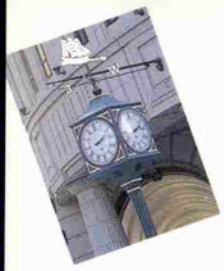
サッポロビール直系
日本最古のビアホールチェーン

骨付きラムのスモーク……¥1,200
明石鯛のお刺身中華風……¥1,200
牛肉の黒生ビール煮……¥980
チーズフォンデュ……¥1,480
エビス樽生ビール(小グラス)…¥500
エーデルピルス生ビール……¥500
サッポロ黒生ビール（小）…¥480

※飲み放題付パーティ予約も受付中！

BRASSERIE
銀座ライオン

神戸元町店／神戸市中央区明石町47
ニッケビルB1　TEL.078-334-3614



働く事しか知らない昔人間の祖母の唯一の息抜きは大丸でのお買物でした。祖母は亡くなる前何年もずっと入院していましたが、最後の外出は大丸でした。病院のベッドで祖母は「大丸に行きたい」と頼んだので、祖母は車イスに乗り叔母と大丸へお買物に行ったそうです。

祖母自身が着るパジャマやブラウス、そしてお世話になっている先生や看護婦さんへいろいろとお土産を買い込んで満足気に帰っていったそうです。働き者だった祖母の唯一のほっとできる場所、大好きな場所が大丸だったのです。

祝・大丸神戸店
グランドオープン

私の大丸コラム❸

国光佐和さん
パールプリンセス

創業120周年を迎えた
新春におかげさまで
リニューアルオープン
いたしました。

神戸店
神戸市中央区三宮町3−8−13
TEL.（078）391−0535（代）
FAX.（078）391−0538
本社・株式会社　不二屋
神戸市中央区三宮町3−8−13
TEL.（078）391−0535（代）

家具・室内装飾・設計施工
メープル不二屋

生活を彩るインテリアは
心も豊かに色どります。
店内に一歩踏み入れればお
気に入りの何かが必ず見
つかります。

カワナミ
河南工藝社

神戸市中央区三宮町2丁目9-7
TEL.078-331-2992
営業時間　10：00〜19：00
（年中無休）

祝・大丸神戸店
復興グランドオープン！

アーケードの目抜き通り
三宮本通で

三宮本通商店街

思い出の一頁は
美しい花嫁が光輝く…。

※4月六甲アイランド
ローザンヌホテルズ内
新店舗オープン

HAIR & FACE Elizabeth
株式会社　美容室　エリザベス
本　店／〒650神戸市中央区三宮町2-6-4三上ビル3F
TEL.078-331-8894 FAX.078-331-4917
住吉店／〒658神戸市東灘区住吉本町2-10-42
TEL.078-851-6368 FAX.078-822-6013
Elle レンタルブティック　フォーマル＆ウエディング
（本店）階上　TEL.078-331-3258

ひょうごっ子の新ライフスタイルを創ろう

21世紀を迎えるにあたって大切なものはなんだろう。高齢化や情報化、国際化などが進んでいるなか、わたしたちは震災に出会った。これからは、こころ豊かに自然や社会と調和しながら「共に生きる」そんな生き方を求めたい。そのために、何ができるかを考えていきたい。

兵庫県の生活文化部では、そんな新しいライフスタイルを創るための活動を支援している。生涯学習やボランティア、まちづくり、芸術文化、環境などのさまざまな分野を通じて、真に豊かな生活をともに目指そうというものだ。

今回は、そのなかの「生活創造センター構想」と「芸術文化センター構想」を紹介しよう。

芸術文化センター（仮称）街区イメージパース

芸術文化センター構想とは…「芸術文化センター（仮称）」平成13年、西宮市に完成予定

音楽や演劇などのさまざまな芸術文化は、震災直後のひとびとのこころに潤いや充実感を与えてくれた。復興への意欲もまた湧いてきたものだ。

平成13年の完成を目指して、西宮市に「芸術文化センター（仮称）」が建設されるという。震災からの本格的な復興のシンボルであり、21世紀の世界的な舞台芸術の創造と交流の拠点ともなる。

施設計画では、生涯学習との連携、県民のニーズの高い音楽への対応、周辺のまちづくりとの連携、マルチメディア時代への対応、アジア・太平洋地域の芸術文化との交流などの視点を生かしていくという。

すでに「ひょうご舞台芸術」や「ひょうごインビテーショナル」などがソフト先行事業として行われており、国内外を問わず注目を集めている。

■兵庫県生活文化部総務課
〒650　神戸市中央区下山手通5丁目10−1
TEL：078−341−7711（代表）

ひょうご舞台芸術を見て

「ひょうご舞台芸術」は、劇作家の山崎正和さんが芸術監督として迎えられ、（財）兵庫現代芸術劇場が主宰する質の高いひょうご発信の演劇活動だ。

平成4年の第1回公演「獅子を飼う−利休と秀吉」の平幹二郎と坂東八十助は印象的だった。

あれから5年。震災後の第9回公演「GHETTO（ゲットー）」が読売演劇賞など7つの賞を受賞したことは記憶に新しい。第12回公演「シャドー・ランズ〜ジョイ、みんな影にすぎないのだから」は栗山民也（演出）と津嘉山正種（主演）の「ゲットー」コンビ。W・ニコルソン作のこの戯曲、重いテーマながらイギリス風のユーモアが漂っている。軽やかに淡々と演じられた大人の愛の物語は感動的だった。

次回は、ケン・ラドウィックの傑作喜劇「バッファローの月」が、加藤武と藤村志保の主演で上演される。旅の空。役者一家の泣き笑い。ママは花形、パパはガタガタ…。娘役にはタカラヅカ出身鮎ゆうき。4月1日から9日新神戸オリエンタル劇場、4月12日から24日東京アートスフィアで。神戸S席6000円A席4000円。

丹波の森公苑

丹波の森公苑で開催されたフリーマーケット

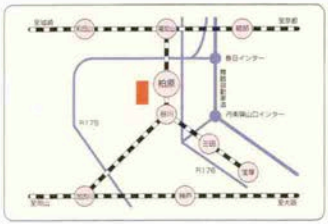
生活創造センター構想とは…
第１号施設「丹波の森公苑」

昨年４月に「丹波の森公苑」がオープンした。音楽を通じて新しい地域文化を創造する「シューベルティアーデ・たんば」や障害者と健常者がともに舞台をつくる「丹波ふれあい劇場」など、さまざまな活動の拠点として利用されている。

「丹波の森公苑」は、県民の新しいライフスタイルづくりをめざす多彩な取り組みを支援する「生活創造センター」の第１号施設。地域密着型の施設を目指しており、他の地域の整備にあたっても、計画案づくりから運営、事業展開まで、これまでにない住民参画型による実現を目指している。来年には生活創造活動支援事業として、新たに阪神地区で「生活創造プランナー養成講座」が開催されるという。

県民が主役でこころ豊かな地域をつくっていくために、どんどん活用していこう。

丹波の森公苑を訪ねて



復興に少し疲れた心を癒しに、自然豊かな「丹波の森公苑」に出掛けた。

近畿舞鶴自動車道（丹南篠山口ＩＣ）から国道176号を福知山方面に25分。神戸から約１時間半で到着。車で行くとけっこう早い。

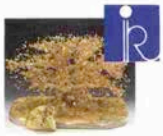
駐車場から約600m。この春完成の多目的グラウンドやテニスコートを左手に見ながら園路を歩くと、白壁陣屋風のシンプルで開放感にあふれる建物が緑の山々に包まれてやさしく迎えてくれた。

800人収容できる音楽ホールでは、シューベルト生誕200年を記念して丹波の森国際音楽祭やウィーン女性アンサンブルのコンサートも予定されている。地球規模での音楽交流が素晴らしい。

美しい丹波の自然や歴史、伝統文化などの本がそろうライブラリーで“丹波学”を。

4月から「丹波の森大学」「丹波ＯＢ大学」、5月頃からは「生活創造大学」の募集が始まるというから楽しみだ。

次回はコテージ風のアトリエに泊まって絵画や彫刻の創作にチャレンジしたいもの。丹波の食文化やファッションの交流を地元の方々と神戸との間でできたら楽しいだろうな。そんな夢もふくらむ１日だった。



今啓パール
対談シリーズ9

生かされていることに感謝し、「共生」の思想を

葉室賴昭さん〈春日大社宮司〉
今井啓介さん〈今啓パール㈱代表取締役社長〉

左から、今井さんと葉室さん。姫路市勤労市民会館で

外科医から神職に転身した葉室賴昭さんが姫路市を訪れ、「繁栄ゼミナール」で講演。主催した「生長の家兵庫教区栄える会」会頭・今井啓介さんとお話しいただきました。

★外科医から神職へ

今井　今日はごくろうさまです。先生はもともと形成外科のお医者さんだったんですね。医学の道から神職へ転身されたご縁をうかがいたいのですが。

葉室　大学生の時、強度の肺結核になって、死が目前に迫ったとき、生長の家の徳久先生の『心の解剖刀』を読んだんです。人間は生きているのではなく「生かされている」ということを知り、ありがたくて涙が出ました。そして神様に感謝したら、病気が瞬時にして消えたという体験をさせて頂きました。それで医者になってから、世の中で悩んでいる方々を少しでも幸せにできる仕事をしたいと思っていました。また私の家は公家の出で、平安時代からずっと朝廷の神事をしていたようです。毎日、「何事も神様のおかげ」と聞かされて育ちました。神職への転身は自分で希望したわけじゃないんです。きっと「神様のお導き」なのでしょう。

今井　「生かされている」という謙虚さが大切だったんですね。卒業後、大阪の病院にお勤めになってからも不思議な体験をされたとうかがいましたが。

葉室　私が医者になったころ、日本には形成外科という科がなかったので、独学で勉強しておりました。また、他に形成外科医がほとんどいないのに、私の病院には一年中、手術をした患者が入院して、一日も休むことができず、疲労がたたった胆石になりました。自分のことを考えず患者さんのためにやってきたのに、なぜ神様はこんな苦しみを私に与えるにかと思って、

宝塚の生長の家を訪ねたら「あなたが患者さんを直しているのではない」と言われました。猛反省して神様に謝ったら、不思議なことに胆石が消えたんですよ。

★縄文の知恵「共生」を思い出そう

葉室　宇宙と人間の体のしくみは同じなのです。そして、宇宙の無数のバランスの下に地球は生まれ、人間を含む生物が生まれました。「害虫」や「ばい菌」は自然にとってはひとつも害ではありません。また、人間に害を与えるために存在しているのではないのです。

今井　いま地球全体が困難な時代を迎えていますね。

葉室　人間は知識が発達したため何でも理屈で考え、人間中心に生活してきました。特に戦後の日本人は、戦争に負けたために、過去の歴史をすべて否定して昔のことは間違っていると考えました。若者はおじいさんの話を「古くさい、自分に関係ない」といって聞かなくなり、利己的で自分さえよければ良い、他人のことなど全く考えない人々が増えてきました。

今井　昔はそうではありませんでした。

葉室　縄文時代の日本人は、生活の安定のために移動の生活をやめて、一定の場所に定住するために、自然も生かして、また人間も生きるという「共生」という世界で初めてのすばらしいことをやりました。

今井　そういえば、日本の将棋は西洋のチェスと違って、相手の駒を殺さず自分の駒として生かしますね。人類を救うのは日本人かもしれませんね。

葉室　「共生」というすばらしい思想を、いまこそ甦らせるべきですよ。

葉室頼昭（はむろ・よりあき）
昭和2年1月3日生まれ。同28年、大阪大学医学部卒業。同33年、医学博士の学位取得。同38年、大阪市大野外科病院院長に就任。同43年、葉室形成外科を開業。平成3年、検定試験で神職最高階位・明階を取得。同4年、枚岡神宮宮司に任ぜられる。同6年神社本庁より春日大社宮司就任辞令発令。

★「どん底」の後には必ず「幸せ」が

今井　日本はいまどん底にありますね。特に神戸は震災の後遺症に悩まされていますが、これも神様がお考えになったプログラムの一部だと思えば、くよくよする必要はないとも思うんです。

「繁栄ゼミナール」で

葉室　私も戦時中の大空襲で東京が焼け野原になったことを経験しました。今度の震災に遭われた方々は、まことに大変なことであるのはもちろんですが、神戸の地震はひとつの試練なのかもしれません。幸せの前にはどん底があるのです。それから逃げずに堪えていると、必ず道は開けてきます。

今井　私も試練や苦労が多いのですが（笑）、いつも前向きに考えるよう努力しています。

葉室　もがくと駄目ですね。努力をたんたんと続けていると、自然に浮かび上がってくるんですよ。神様のお導きは憎いですよ、結核や胆石を体験させたり（笑）。これは理屈ではないですね。理屈を言わない日をつくれば、日本は良くなりますよ。その日、奥様方はご主人の言うことになんでも「ハイ」というのです（笑）。

今井　それはいいですね（笑）。今日は貴重なお話をありがとうございました。今度は、震災後の神戸でもぜひ講演していただきたいですね。

1997年・春

華やぎ始めた季節のスタートは ゲランから…。

エステティックサロン　ゲラン　パリは、1828年、パリに誕生。ハイクラスの技術とおもてなしで、世界にゆるぎない名声を築いてきました。その伝統と歴史は、日本にも受け継がれ、数多くの女性から支持されています。

BODY

春。美しいボディラインでおしゃれを楽しむ季節がやってまいりました。ゲランの『スーパーボディスリミング』は、はっきりとした痩身効果が期待できるエステティック。最新痩身クリームと高い技術をもつエステティシャンによるマッサージのダブル作用で気になる部分がすっきりと引き締まります。

FACIAL

待ちに待った『AHAフルーツ酸トリートメント』が、いよいよ日本に新登場。パリで大人気のこのコースは、AHA(フルーツ酸)のジェルと高度なハンドマッサージの相乗効果で厚い角質を確実に取り除きます。すっきりとお肌に透明感が生まれると早くも圧倒的な支持を集めている人気コースです。

Esthetic Salon
GUERLAIN
PARIS

エステティックサロン ゲラン パリ
ホテルオークラ神戸店

神戸市中央区波止場町2-1
メリケンパーク内ホテルオークラ神戸7F

TEL.(078)391-7811

プレゼント

当サロンご入会の方に抽選で、パリのゲランサロンでのエステご体験と香水教室に参加できる魅惑のパリ旅行をご優待プレゼント（5泊7日／6月中旬出発予定）
詳しくはサロンへお問い合わせ下さい。

BODY&FACIALリポーター募集

(限定10名様／3月31日まで)
・美しくなる肌、スリムになる感覚をリポートしてくださる方。
・ご優待価格でコースがうけられます。
・応募条件他についてはサロンへお問合わせください。

サロンは完全個室システム